

技術・経験・知識を次の世代へ 河川技術伝承会・意見交換会を行いました

～近畿河川技術伝承会・紀伊山系砂防事務所～

近畿地方整備局に在籍していたことがある河川技術者の方々の経験や知識を知り、職員の合意形成能力・外部との連携力を高めることを目的として、近畿河川伝承会の方々との意見交換会を行いました。

概要

<開催日>

令和4年10月18日（火）13:30～16:00

<場所>

紀伊山系砂防事務所 会議室にて（Web併用）

<参加者>

近畿河川技術伝承会員 4名 紀伊山系砂防事務所職員 10名



近畿河川技術伝承会の方々

○講義内容

- ・紹介、及び挨拶
- ・災害体制における自治体との連携
- ・事業調整における合意形成の在り方
- ・意見交換会

○意見交換会

- ・各行政機関との連携は重要であり、災害対応の確認のための合同訓練等を行う事は重要である。
- ・合意形成を行う上で重要なのは、行政側の計画に対する理解と当事者である住民への寄り添いである。
- ・時には合意形成にあたって譲れない部分を、譲らない強さが求められる。



Teamsを利用した遠隔地との意見交換会

<参加者の感想>

- ・公共事業の必要性を地元の方に説明する際、事業の必要性を深く理解していることが重要であると学びました。
- ・災害時に自治体と連携するためにも日頃からのコミュニケーションが重要であることを学びました。
- ・住民との協議には住民への歩み寄り・受け持つ工事に対する深い理解が必要だと学び、現場に積極的に足を運ぼうという意識が生まれました。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

TEL 0747-25-3111（代）

